職員の体験レポート





前処置で鼻から麻酔薬を注入中。部分麻酔 だからこそ検査後の車の運転もOK。





検査中は小型画面で受診者自身も確認でき、医師と会話しな がら、安心して検査していただけます。

麻酔薬は苦かったです。

カメラがのどの細い部分を通るときは特に、

やはり苦しかったです。

看護師さんが優しく背中をさすりながら 声をかけてくれたのが安心しました。

目の前のモニタで医師と一緒に確認できるのも興味深いです。 部分麻酔だから、すぐに結果説明を きけるのは良いところでした。

日程も倍増で 人間ドック(胃カメラ)

好評につき、お早めにご予約ください

人間ドック で予約・お問合せ **2089-987-820**1 電話 受付



胃カメラの 対象は、 です。 ご了承ください

AI搭載! 電最新胃力メラ で早期発見へ



富士フイルムが誇る 高精度AI技術 診断のしやすさを徹底追及した内視鏡システム

約**30**:

検査前に医師の診察

前処置として

検査のながれ

- ・胃の中の泡を消す薬を飲む ・鼻の通りをよくする薬と 麻酔を鼻に2回に分け注入
- 胃の中を検査(約15分)
- 医師より結果説明



AIがリアルタイムで画像解析 診断支援も充実

企業広告シリーズ「世界は、ひとつずつ変えることができる。」 \sim 「内視鏡 AI 診断支援技術」篇

~ TVCM 放映 | 富士フイルム リンク先:https://www.fujifilm.com/jp/ja/news/list/9371



がんの疑いがある部分を AI が自動検出し、内視鏡画像 に重ねてリアルタイムでモニターに表示することで、 初期の小さくわずかな病変も発見できます。



病変の特徴を AI が診断することで、通常観察から拡大 観察まで短い時間でスムーズなうえ、より詳しい検査 が行えます。



観察したエリアをAIが自動認識し、人間の目で判断しに くいところも、がんの疑いのある領域を知らせてくれ ます。これにより観察しにくい領域がなくなります。

苦痛が少なくなりました

細くてしなやかな経鼻内視鏡です。

スルッと鼻から入りやすく『おえっ』とくる嘔吐感が少なくなりました。 経鼻内視鏡を経験した97%以上は『次も鼻から入る内視鏡を選ぶ』と アンケートに答えています。 (富士フイルム株式会社 HP より)